

平成29年度港湾関係研究奨励助成の決定について

平成29年12月吉日
公益社団法人 日本港湾協会
研究奨励助成事業 事務局

公益社団法人 日本港湾協会では、港湾の利用振興や発展等に役立つ経済、経営、計画、法律、文化などの研究を行う研究者や研究グループ等に対する研究奨励助成制度（選定者には1件100万円以内の助成）を平成16年度より設置しております。

本年度は日本港湾協会の情報誌「港湾」やホームページなどを通じ、平成29年9月1日から9月30日まで募集を行い、港湾防災や港湾経営、国際物流、港湾整備などの分野で8件の応募がありました。

研究奨励助成審査委員会（委員長 石原伸志 東海大学海洋学部 客員教授）で審査の結果、下記の2件の研究について助成を行うことと致しました。

なお、本研究助成は、来年度も継続して実施を予定しております。

1. クルーズ市場実態調査－クルーズ船の寄港地選択の要因分析－
倉本 宜史（甲南大学マネジメント創造学部 准教授）
2. リサイクルポート機能活性化に向けた中古自動車部品輸出の規模に関する研究
岡本 勝規（国立富山高等専門学校 国際ビジネス科 准教授）